

機能別消防団始動！

和歌山市消防団

平成24年10月24日、和歌山市消防団では、少子高齢化や産業・就業構造の変化に伴い、全国的にも減り続けている消防団員確保のため、本年度機能別消防団制度を創設、発足式を開催しました。本市では定員1,750人に対し平成17年から定員を100人以上割込んでいましたが、今回、現場経験や技術が豊富な退職消防職団員からなるOB団員と、楽器演奏力の高い防火広報団員合わせて67人が入団、活動を開始しました。有事の際には消防団活動や避難所運営に携わるなど、消防力の強化が図られるものと期待しています。



消防音楽隊として活動を開始した防火広報団員

第37回市民と消防フェスティバルを開催

茨木市消防本部

平成24年11月4日、茨木市消防本部は、市民と消防機関が防火に対する相互理解と連帯意識を深めながら一体的に「安全・安心なまちづくり」を進める、第37回市民と消防フェスティバルを開催。

はしご車やミニ消防車・救急車の試乗、消火や応急手当実技体験、子供用現場外套を着用したパチリコーナー、茨木警察署のパトカーや白バイ展示や防犯グッズ配布、消防音楽隊のドリル演奏、幼稚園児の鼓笛隊、バトンクラブの演技など、総合的な「安全・安心なまちづくり」のイベント開催となりました。



子供用現場外套を着用したパチリコーナー

消防通信

望

楼

ぼうろう

秋季火災予防運動に伴う防火キャンペーン

宝塚市東消防署

宝塚市東消防署では、秋季火災予防運動期間中の平成24年11月13日、駅と近接する商業施設において、防火キャンペーンと題し、防火広報物の配布を実施しました。

今回のキャンペーンでは、地元の幼稚園にご協力いただきました。通行する市民の方々に防火広報物を手渡ししながら、「火の用心お願いします。」と火災予防の呼びかけを行いました。

当日は、園児の元気な声に呼びかけられ、笑顔で防火広報物を受け取る市民のみなさんの姿がとても印象的でした。



「火の用心お願いします！」と防火広報物を手渡す子どもたち

「消防フェア2012」を開催！！

新居浜市消防本部

平成24年11月10日、新居浜市消防本部では、市民への防火・防災意識の高揚を図るため、イオンモール新居浜において消防フェア2012を開催しました。

イベントは店舗屋内外で行い、東日本大震災の記録パネルの展示、災害伝言ダイヤル体験、ミニ消防自動車乗車体験、消火体験などを実施しました。

当日は、天候にも恵まれ盛況の内に終了することができ、広く市民に対して防火・防災意識の高揚を図ることができました。今後もこのようなイベントを通じて、防火・防災思想の普及啓発活動を続けて参ります。



消火体験の様子

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】